

平成16年度第8回大学院社会理工学研究科教授会議事の概要

日時：平成16年12月15日（水）15：00～16：10

場所：西9号館2階コラボレーションルーム

出席者：研究科長他38名

配布資料

1. 研究科長に関する投票管理委員会の設置について
2. 平成16年度授業関係について
3. 平成17年度授業関係について
4. 指導教員の変更について
5. 他大学大学院修士課程における既履修単位の認定について
6. 平成16年度12月博士課程修了の認定及び学位授与について
7. 論文博士審査員指名について
8. 学生交流協定に基づく授業科目履修希望者について
9. 教員の評価について

○ 定足数の確認

研究科長から、定足数（2/3）の確認があった。

現員61名、公務出張者8名、現在員53名、定足数36名、出席者39名

○ 議事録（案）の確認

◎ 平成16年度第7回大学院社会理工学研究科教授会議事要録（案）承認

◎ 平成16年度第7回大学院社会理工学研究科教授会議事の概要（案）承認

1. 審議事項

（1）研究科長に関する投票管理委員会の設置について

研究科長から、平成17年3月31日をもって現研究科長の任期が満了するので、1月19日（水）の教授会で研究科長について、学長に対し意向表明する者を選出する投票を行いたいので、研究科長に関する投票管理委員会を設置したい旨を説明があり、審議の結果、これを承認し、委員を選出した。

（2）平成16年度授業関係について

研究科長から、「資料2」に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

（3）平成17年度授業関係について

研究科長から、「資料3」に基づき説明があり、審議の結果、一部修正のうえこれを承認した。

- (4) 指導教員の変更について
研究科長から、「資料4」に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- (5) 他大学大学院修士課程における既履修単位の認定について
研究科長から、「資料5」に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- (6) 平成16年度12月博士課程修了の認定及び学位授与について
研究科長から、「資料6」に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- (7) 論文博士審査員指名について
研究科長から、「資料7」に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

2. 報告事項

- (1) 学務部関係
 - ア. 学生交流協定に基づく授業科目履修希望者について
研究科長から、「資料8」に基づき報告があった。

- (2) 部局長等会議関係
研究科長から、部局長等会議について、特に重要と思われる事項について、報告があった。
 - 11月26日(金)開催
 - ア. 平成17年度高大連携特別選抜試験合格者数について
 - イ. 定年後の教員による研究の取り扱いについて
 - ウ. 部局等の現状と問題点について
 - エ. その他
 - 12月3日(金)開催
 - ア. 百年記念館第6回特別展示会の開催について
 - イ. 部局等の現状と問題点について
 - ウ. その他

- (3) 教育研究評議会関係(12月3日(金)開催)
肥田野評議員から、教育研究評議会について、特に重要と思われる事項について、報告があった。
 - ア. 学外審査員の学位論文審査協力経費に関する申合せ及び学外審査員の学位論文審査協力経費事務取扱いに関する申し合わせについて
 - イ. 放射線障害予防委員会規則を廃止する規則等について
 - ウ. 東京工業大学学位規程の一部改正について

 - エ. 東京工業大学における日本学生支援機構大学院第一種奨学金返還免除候補者選考委員会規則について
 - オ. 東京工業大学入学料の免除及び徴収猶予、授業料の免除及び徴収猶予並び

に寄宿料免除規程の一部改正について

- カ. 東京工業大学大学院理工学研究科理学系長についての意向表明に関する規則等の一部改正について
- キ. 東京工業大学と清華大学大学院合同プログラム発足に伴う学則の一部改正等について
- ク. 平成17年度学部・大学院授業日程について
- ケ. 平成17年度全学科目及び専門科目非常勤講師枠の配分について
これに関連して、研究科長から、前回の専攻長会議で、今年度の配分の7コマの配分方法について、各専攻2コマとして、不足する1コマ分については研究科で負担することとなった旨の説明があり、これを了承した。
- コ. 東京工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科について
- サ. 本学の役職員が役職員個人あて寄附金を受けた場合及び役職員が寄附者となる場合の寄附金の取扱いについて
- シ. 学長裁量スペースについて
- ス. 各部局等における教員人事（専任講師以上）の報告について

(4) 各種委員会関係

ア. 予算委員会について

研究科長から、12月7日開催の予算委員会において、建新費が配分されたので、その配分方法について、以下のようにすることに決定した旨報告・説明があった。

- ① 科研費の間接経費で、研究科として留保した分を、各研究者に戻す。
- ② 二期棟に移転した研究室に15～20万円配分する。ただし、金額に関しては、次回（12月22日）の専攻長会議までに、各専攻の予算状況（残額）を調査し、その結果を考慮して決定することとした。
- ③ 絵画等の購入に150万円を当てる。
- ④ 西9号館の安全対策費（窓からの落下物等の防止対策）として、20万円を当てる。

また、来年度の予算編成を今後検討していく旨の報告があった。

ウ. 研究教育戦略委員会について

今田委員長から、11月24日(水)に開催された委員会において以下のように、研究科の年度計画の一環としてこれらの制度作りのための規則等を検討しくこととなった旨の報告があった。

- ① 国際会議開催支援のための制度
- ② 学生の海外の国際会議への派遣のための制度

なお、今年度は早坂教授の国際シンポジウム（10月30、31日）について、支援することとし、金額は20万円とする旨の報告があった。

エ. 教員の評価について

研究科長から、「資料9」の教員の評価表についての意見等について、説明報告があった。

3. 教員選考委員会結果報告について

- ア. 経営工学専攻 21世紀COE「インスティテューショナル技術経営学」プログラム非常勤教員（特任教授）

選考委員会委員長から、2名の21世紀COE非常勤教員（特任教授）に選考した経過報告があり、可否投票の結果、これを承認した。

4. その他

以上